



- 社名(商号) : 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ
- 本社所在地 : 東京都港区虎ノ門二丁目4番7号
- 事業エリア : 日本全国
- 定格容量 : 318MW (全国1284事業) ※2025.11末時点
- 公式HP : <https://www.igrid.co.jp/>

事業領域・実績

GXソリューション事業

統合的なGXソリューションの提供により地域や企業の脱炭素化を加速させ、新しい成長を支援する事業

クライアントソリューション

PPA/TPOサービス

初期費用をかけずに太陽光発電を設置。「余剰電力循環スキーム」で、再生可能エネルギー自給率アップと電力コスト削減を実現。



インテグレーションサービス

蓄電池やEV charger導入など、GXソリューションを独自の管理体制で提供し、GXを軸とした次世代型施設の構築をサポート。



エナジートレーディング事業

電力供給サービスを通じて、環境に優しいエネルギーをめぐらせることに貢献する事業

法人向け／特別高圧・高圧・低圧

循環型電力

設備開発ができない施設に対して、制限なく再エネ導入を実現する「循環型電力」サービスを提供。同一企業内や、地域内など、「置かない」太陽光で再エネを導入します。



家庭向け／低圧

スマ電CO2ゼロ

実質CO2排出量ゼロの電気を供給を通じて、脱炭素の普及を推進しています。



主な受賞実績



取組み概要

自然を傷つけない屋根上太陽光発電PPAサービス



当社がお客様の建物屋根に太陽光発電設備を設置。

発電した電気はその施設へ直接供給・消費し、お客様からは電力利用料をお支払いいただく取り組み。

初期投資ゼロ・維持管理ゼロで経済的に再エネ調達ができ、脱炭素に不可欠な電力供給サービスです。

稼働済み発電所

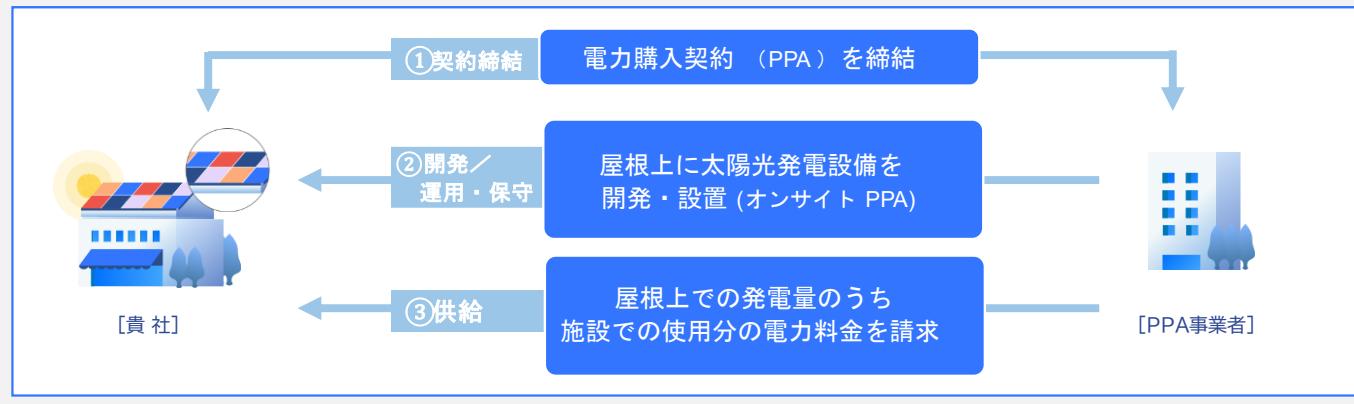
PPA (Power Purchase Agreement : 電力販売契約)



ルーフトップ



カーポート



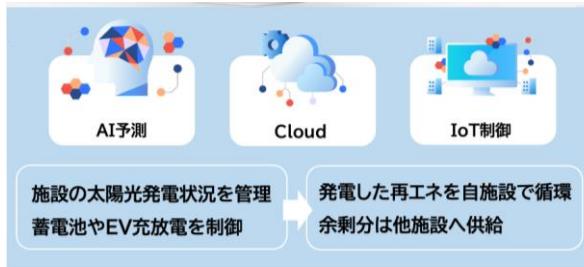
【オンサイトPPA導入事例動画】
セシコーグループホールディングス様
<https://www.youtube.com/watch?v=IOwUTN1rNiE>

事業者	アイ・グリッド・ソリューションズ	施設名(用途)	スーパー、マーケット、物流施設、工場等サプライチェーン企業を中心に導入
-----	------------------	---------	-------------------------------------

取組み概要

余剰循環を実現する

独自AIプラットフォーム「R.E.A.L. New Energy Platform®」

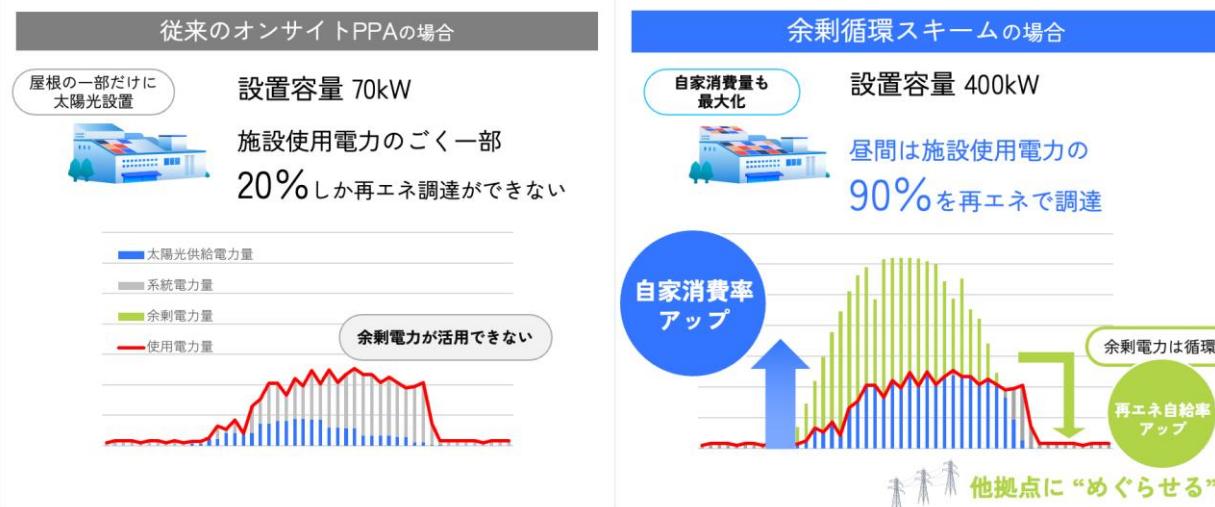


- ✓ 再エネを最大活用するために、施設の電力需要や、気象情報などの外部データに加えて、太陽光発電、エネマネシステム、蓄電池、EVなど分散型エネルギー源をネットワーク化し、エネルギー管理を最適化するプラットフォームを独自開発、提供しています。

✓ 電力需要の小さな施設の場合は、通常は施設で消費しきれる分の設計となるため、太陽光パネルの容量が小さくなり、屋根の面積を最大限に活用できないという課題がありました。

✓ 当社独自の余剰循環システム「R.E.A.L. New Energy Platform®」により、当社が余剰電力の需給調整をすることで、施設への太陽光導入量を最大化することができます。

✓ 余剰電力は、他拠点に活用することができ、企業全体の脱炭素化に貢献できます。



事業者	施設名(用途)	導入状況
アイ・グリッド・ソリューションズ	スーパーマーケット、物流施設、工場等サプライチェーン企業を中心に導入 約100施設	

取組み概要

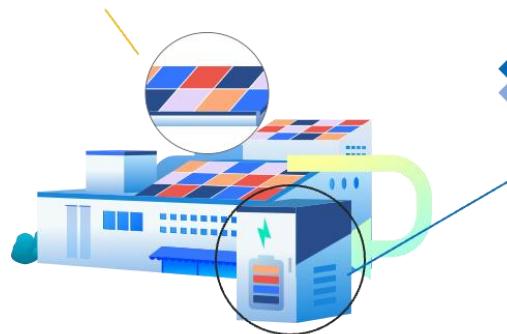
インテグレーションサービス

太陽光発電×蓄電池による余剰電力最適活用など、施設の再エネ比率を最大化を目指す取り組み。

日中に生み出された再エネのうち、自家消費に充当されなかった余剰電力を蓄電池を通じて夜間へタイムシフトさせて、施設における再エネ利用量（再エネ自給率）を一層増大させることができます。

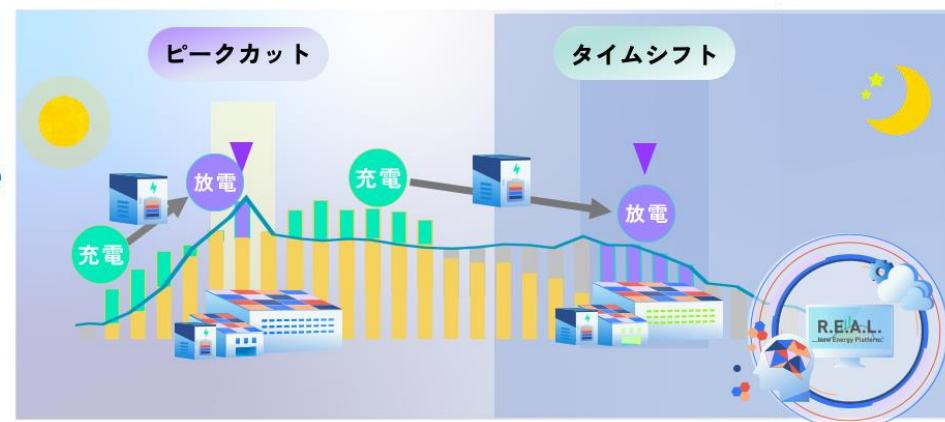


- 施設屋根へ太陽光発電を設置し、系統電力よりも安価な再エネを供給
- 当社独自の「余剰電力循環スキーム」で自家消費分以上の再エネを蓄電池に充電



- 当社が提供する蓄電池サービスは、独自AIテクノロジーにより充放電を自動制御

█ 発電量（自家消費） █ 電力使用量
█ 系統購入 █ 余剰電力（蓄電池充電量） █ 蓄電池放電量



独自AIテクノロジーが発電量や使用量を予測し充放電をコントロール

余剰循環と蓄電池を組み合わせるメリット

- ①脱炭素推進** 追加性のある再エネ調達、先進的なサステナビリティ推進
- ②コスト削減** 高騰リスクのある電力購入量を低減し、エネルギー自給率向上
- ③レジリエンスの実現** 蓄電池を、自然災害等で電力が停止した際の緊急用バックアップ電源として活用

事業者	アイ・グリッド・ソリューションズ	エリア	スーパー、マーケット、物流施設、工場等サプライチェーン企業を中心に導入
-----	------------------	-----	-------------------------------------

取組み概要

アライアンスソリューション

再生可能エネルギーを地域にめぐらせ、再エネの地産地消と**地域循環経済**をめざす取り組み。

地域に根差した金融機関の顧客ネットワークを生かし、太陽光PPA事業を共同で行いながら、地域脱炭素の取り組みを加速しています。

- ・事業計画立案
 - ・営業推進ノウハウ
 - ・資金調達アレンジ支援
 - ・設計/施工管理ノウハウ
 - ・PPA運用管理ソリューション
 - ・余剰電力需給調整
- など



- ・多種多様な顧客基盤
- ・太陽光設置が可能な施設アセット
- ・地域との深いつながり
- ・ESG融資資金
- など

**自治体、金融機関、企業
アライアンスパートナー**

金融機関

三菱UFJ信託銀行、ちゅうぎんエナジー
栃木銀行、農林中央金庫、JAグループ等

事業者

東急不動産、鈴代商事、CPower 等

事業者	アイ・グリッド・ソリューションズ	エリア	全国
協力者	(プロジェクトにより異なる)	施設名(用途)	(プロジェクトにより異なる)

取組みモデル：余剰電力を活用した電力シェアリング

取組み概要

- 全国1200ヶ所以上のオンサイトPPA導入施設で自家消費する以上に生み出した再エネを、地域や自社内など、特定の場所で循環させる新しいサービス「循環型電力」。

＜背景＞

- 太陽光を導入したくても、施設構造上の問題などで設置が難しいと判断されるケースがある。
- 全国1200ヶ所以上の太陽光発電開発実績を持つ当社では、生み出された余剰電力を集約し、大切に供給することができる。



- 2025年7月にサービスローンチ。
- オンサイトPPA導入に取り組んでいたが、構造上の理由等で太陽光パネルの設置が難しい拠点に循環型電力を導入する事例として、ロジスティード株式会社さまとの取り組み等があります。

＜導入事例インタビュー＞
ロジスティード株式会社さま

<https://gx.igrid.co.jp/casestudy/logisted2510/>

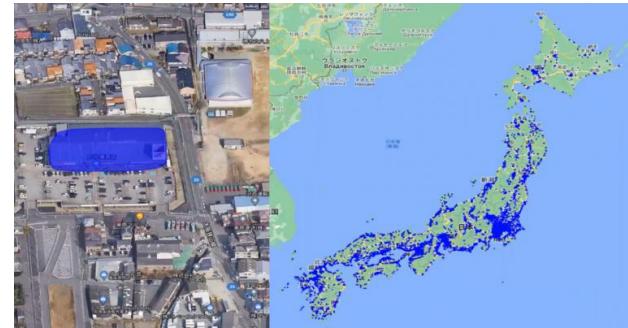
事業者

アイ・グリッド・ソリューションズ

取組み事例：地域太陽光発電ポテンシャル診断システム

取組み概要

- 地域全体の建物屋根活用のポテンシャルを地図情報で解析・診断する「地域太陽光発電ポテンシャル診断システム」の共同開発を行い、そのβバージョンをアイ・グリッドにて試用開始



＜システムが提供する機能＞

- 特定の市区町村における特定業種の屋根を活用した太陽光発電について、地域全体での総発電可能量の試算結果を自動算出※βバージョンでは、小売店・倉庫がメイン（現在、工場等他業種への拡張を開発中）
- 本システムの利用者が、指定した特定の建物についての発電可能量の試算結果を自動算出

事業者

(株)アイ・グリッド・ソリューションズ
(株)東京カンテイ
(株)みらいリレーションズ
4社による共同開発

取組みモデル：環生塾（高度GXプロデューサー育成講座）

取組み概要

官民一体となって学べる場「環生塾」

環境省の提唱する循環共生型社会の実現を目指し、カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブに関する高度な知識と情報の習得、さらには仲間づくり、自社への実装・実践を考える場です。

「環生塾」は、公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES） 理事長の武内 和彦氏、環境省 元・環境事務次官 中井 徳太郎氏（現 三千年の未来会議 代表理事、日本製鉄 顧問）という環境分野で日本を代表するお二人がそれぞれ監修・塾長を務める、他にはないプログラムです。

自治体・民間企業・金融機関の企画部門・カーボンニュートラル部門・新規事業開発部門の責任者やリーダー約30名が参加しています。

開催概要（第四期）

会期：2026年1月～12月（前12回）

会場：ビジョンセンター東京虎ノ門（東京都・港区）

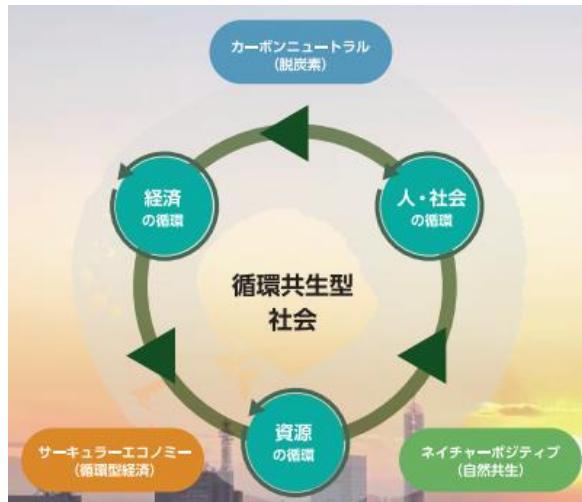
参加組織：

民間企業 金融機関（地銀他）

行政・自治体・大学 約30名

環生塾講師陣（登壇順）

環生塾コンセプト



 <p>監修・総括 武内 和彦 公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES) 理事長 東京大学未来ビジョン研究センター(IFI)特任教授</p>	 <p>高村 ゆかり 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授</p>	 <p>藤田 香 東北大 グリーン未来創造機構・大学院生命科学研究科 教授 日経BP ESGフェロー</p>
 <p>塾長 中井 徳太郎 公益財団法人 三千年の未来会議 代表理事 日本製鉄株式会社 顧問／元環境事務次官</p>	 <p>井上 潤吾 ボストン コンサルティンググループ BCG 福岡オフィス代表 マネージング・ディレクター & シニア・パートナー</p>	 <p>多田 明弘 元 経済産業事務次官 経済産業省顧問 大蔵・閣西万博担当 三井住友信託銀行株式会社 顧問 慶應義塾大学 総合政策学部 特別招聘教授</p>
 <p>ファシリテーター 福士 謙介 東京大学未来ビジョン研究センター センター長 教授</p>	 <p>重竹 尚基 脱炭素成長型経済構造移行推進機構 (GX推進機構) COO(専務理事)</p>	 <p>竹ヶ原 啓介 政策研究大学院大学 教授 神戸大学経済学研究科 客員教授 特定非営利活動法人ステナビリティ日本フォーラム 代表理事</p>
 <p>江守 正多 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授</p>	 <p>梅田 靖 東京大学大学院 工学系研究科 精密工学専攻 教授</p>	 <p>村木 美貴 千葉大学 大学院 工学研究院 教授 博士(工学)</p>